

商品番号 1804

# エポニックス #20下塗

- 1. 一般名** エポキシ樹脂下塗塗料 厚膜形  
**2. 規格** 社内規格  
**3. 特徴**
- 1) 耐酸性、耐アルカリ性等の耐薬品性及びガソリン、灯油等の耐油性にすぐれている。
  - 2) 耐水性、耐海水性等の防食性にすぐれている。
  - 3) エアレス塗装時の作業性にすぐれ厚塗り塗装が可能である。

## 4. 塗料性状

項目		内容				
容姿		2液性				
荷姿		20kgセット(主剤:17kg、硬化剤:3kg)				
色相		さび色、赤さび色、ねずみ色				
光沢		つや消し				
密度 (23°C)	塗料 揮発分	1.33(ねずみ色) 0.87				
加熱残分		63%(ねずみ色)				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	1.5時間	1.5時間	1時間	30分	20分
	半硬化	24時間	18時間	8時間	6時間	5時間
標準膜厚		100μm				
引火点		SDS参照				
発火点		SDS参照				
爆発限界(下限~上限)		SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

## 5. 塗装基準

項目		内容						
下地処理		プラスト ISO-Sa2 <sup>1/2</sup> (SSPC-SP10)						
調合法		主剤:85部、硬化剤:15部(重量比)						
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C			
	12時間	10時間	8時間	4時間	2時間			
使用シンナー		エポニックスシンナーB 及び同夏型、同真夏型						
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装				
	希釈率	0~3%		0~3%				
	標準使用量	0.20 kg/m <sup>2</sup>		0.52 kg/m <sup>2</sup>				
	標準膜厚	50 μm		100 μm				
エアレス塗装条件	ウェット管理膜厚	125 μm		225 μm				
	1次圧 0.4MPa(4 kg/cm <sup>2</sup> )以上 2次圧 12MPa(120 kg/cm <sup>2</sup> )以上							
	チップNo.163-517~721							
	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C		
塗装間隔	最小	48時間	36時間	24時間	15時間	8時間		
	最大	14日	14日	7日	7日	5日		

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

## 6. 施工上の注意

- (1) 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違うと十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4) 余り塗装間隔が長くなると密着不良となる。規定範囲内で塗り重ねを終わるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて拭いて調整してから塗装すること。
- (5) 希釈には必ずエポニックスシンナーB、同夏型、同真夏型のいずれかを使用すること。
- (6) 塗装終了後の使用機器は直ちにシンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

## 7. 関連法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級: F☆☆☆☆

## 8. 使用上の注意【警告】

- (1) 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。